



12月12日(水)の「厚別ふれあい・ほっと・ステーション」でも紹介します。

防犯に地域で取り組んでいます！

町内会で・・・

森林公園町内会では平成 18 年度から、青色回転灯装備車での防犯パトロール活動を行っています。また、平成 22 年 11 月に区域内で発生した連続放火事件をきっかけに、放火対策の夜間パトロールも毎年実施しています。



防犯の取り組みは、いざというときに備えて継続することが大切。そのためには、いろいろな世代の人に関わってもらうことが必要だと思っています。森林公園町内会では、小中学生にも防犯パトロールに参加してもらうことで、子ども本人はもちろん、その親世代にも活動意識を高めてもらえるように工夫しています。

森林公園町内会 会長
おおしま としのぶ
大島 利信 さん



学校で・・・

上野幌西小学校では、在校生・卒業生の保護者らが、スクールガードとして子どもの登下校を見守っています。また、子どもたちが不審者から身を守るための知識を学ぶ防犯教室を毎年開催しています。



子どもたちの安全を学校だけでなく、保護者や地域全体で守れば、と思っています。不審者情報が入ったときは、保護者の皆さんにも情報提供をして、注意を呼び掛けています。

学校内でも、日頃から報告・連絡・相談のしやすい環境を意識し、子どもたちのわずかな変化も見逃さないように気を付けています。

上野幌西小学校 校長
くらが の たかゆき
倉賀野 高行 さん



関係団体が
連携して防犯に取り組む

厚別区防犯ネットワーク

厚別区防犯ネットワークは、防犯関係団体や地域住民、行政などが協力することで、より安全で安心なまちづくりを進めることを目的に、平成 24 年 3 月に設立されました。それまで各団体、地域ごとに行っていた防犯活動を、関係団体同士が連携して厚別区全体で取り組むことで、区民がこれまで以上に「安全・安心なまち あつべつ」を実感できるよう活動しています。



▲区民向けの防犯講演会を開催しました



▲定期的な会議で情報共有をしています

犯罪のないまちをつくるために

いつ身近で起こるか分からない犯罪に備えるためには、日頃から防犯について考え、継続して防犯対策を行っていく必要があります。一人一人が「自分の身は自分で守る」という意識を持って行動することが大切です。

さらに、地域でも「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識で防犯に取り組むことが、「犯罪に負けないあつべつ」をアピールし、犯罪を抑止する大きな力になっていくのではないのでしょうか。

防犯情報を入手しよう！

厚別区役所ホームページ

区内の防犯情報が確認できます。

<http://www.city.sapporo.jp/atsubetsu/bosai/bouhan.html>

ほくとくん防犯メール

北海道警察が、身近な地域で起こった犯罪情報をメールで配信するサービス。

http://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/info/seian/bouhan_mail/top.html

